

Wazawa Yasuyo Soprano Recital

和澤康代 ソプラノ リサイタル

ピアノ：居福 健太郎

ゲスト・トーク：前田 佳世子

前田佳世子の世界を歌う

【寺山修司没後 40 年記念】

寺山修司：詩

モノオペラ「幸福」(委嘱初演)

◆ 主な演奏曲 ◆

- ・音楽のように (谷川俊太郎：詩)
- ・あい (谷川俊太郎：詩)
- ・おませな天使 (谷川俊太郎：詩)
- ・戦争は知らない (寺山 修司：詩)
- ・アヴェ・マリア (前田佳世子：曲)
(歌曲/ピアノソロ編曲初演)

ほか

※曲目が変更になる場合がございます。



Iku Kentaro

Maeda Kayoko

Wazawa Yasuyo

令和5年

2023/10/27 金

開場：18時00分 / 開演：18時30分

銀座 王子ホール 〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目7番5号

全席指定 4,500円

※就学前のお小様の同伴・入場はご遠慮下さい。
※チケット発売開始：2023年4月15日(土)

主催 ● WAZAWAクラシックヴォーカルアトリエ
 後援 ● 公益社団法人 日本演奏連盟 / 日本歌曲振興波の会
 二期会日本歌曲研究会 / 二期会BLOC世田谷
 読売・日本テレビ文化センター恵比寿・自由が丘
 後援・マネージメント ● 公益財団法人 東京二期会



ご予約・お問合せ ● 二期会チケットセンター：03-3796-1831

(平日10:00~18:00 / 土曜10:00~15:00 / 日・祝休業)

<http://www.nikikai.net/ticket> (24時間受付) インターネット予約

王子ホールチケットセンター ● 03-3567-9990 (月~金 10:00~18:00)



★王子ホール・交通のご案内

ソニービル	数寄屋橋交差点	
(三愛)	和光	銀座通り
銀座四丁目交差点	三越	松屋
晴海通り	三越	王子HD本館
	入口▲	OJI HALL

アクセス

- ◎JR有楽町 銀座口より 徒歩7分
- ◎地下鉄銀座駅 A12出口より 徒歩1分
- ◎地下鉄銀座一丁目駅 9出口より 徒歩5分
- ◎地下鉄東銀座駅 A2出口より 徒歩2分



和澤康代

ソプラノ リサイタル

前田佳世子の世界を歌う



ソプラノ/わざわ やすよ
和澤 康代

神奈川県出身。国立音楽大学声楽科卒業。二期会オペラスタジオ第26期研究生修了。第8回現・日本歌曲振興波の会主催、日本歌曲コンクール第3位受賞。

第8回現・ソレイユ新人コンクール声楽部門にて音楽現代「優秀賞」受賞。

故・ジノベーキ氏よりディプロマを授与。フォンテックよりCD「小林秀雄歌曲集～愛のささやき～」に「ほんのこころうた」をリリースし、音楽現代、レコード芸術より推薦盤として好評を得る。また、ピクチャーより、「わたしたちのっぽんのうた」「わたしたちのこどものうた」にレコーディングをする。

【オペラ】「フィガロの結婚」(スザンナ)、「コシ・ファン・トゥッテ」(フィオリディリージ)、「魔笛」(パミーナ)、「蝶々夫人」(蝶々夫人)、「春琴抄」(菊次)、「修禅寺物語」(かえで)、「瀧廉太郎」(東くめ)、創作オペラ「毒か薬か物語」(桃姫)、「どんぐりと山猫」(一郎)等多数出演。

【コンサート】新星日響、東響との共演、「日伊交換ガラコンサート」「日本オペラ協会主催日本歌曲連続演奏会」(10回連続出演)「二期会日本歌曲研究会演奏会」「二期会 Days サントリーブルーローズ」「日本歌曲振興波の会定期演奏会」「朝岡真木子歌曲コンサート」「二期会駅伝コンサート」他多数出演。北イタリアでのコンサート、王子ホールをはじめとするリサイタル3回開催。二期会BLOC世田谷における東京駅コンサート、けやきコンサート、美術館、病院でのコンサートと多岐に渡り出演する。また、日本歌曲の初演も多くする。

現在、二期会、日本演奏連盟、日本オペラ協会各会員。日本歌曲振興波の会副会長。二期会日本歌曲研究会、二期会BLOC世田谷各運営委員。読売日本テレビ文化センター恵比寿・自由が丘講師。学校法人駒場学園理事・評議委員。



ピアノ/いふく けんたろう
居福 健太郎

岡崎市出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学を経て同大学院修了。大学院修了ピアノ演奏優秀者による安川記念ジョイントリサイタル(浜離宮朝日ホール)に選出される。第4回浜松国際ピアノアカデミーコンクール第2位、及び特別審査委員賞受賞。第5回東京音楽コンクール第3位。イーヴォ・ボゴレリッチ、マリア・ジョアン・ピリス、ブルーノ＝レオナルド・ゲルバーなどの著名なピアニストのマスタークラスを受講。これまでにソリストとして東響、日本フィル、アンサンブル金沢、セントラル愛知交響楽団、仙台フィルのオーケストラと共演。2022年6月には名フィル定期演奏会にソリストとして共演した。「題名のない音楽会」等のメディア出演、都民芸術フェスティバルオーケストラシリーズのソリスト、東京・春・音楽祭、アフィニス夏の音楽祭等の音楽祭に参加し、国内外で充実した演奏活動を展開している。室内楽奏者として五嶋龍、戸田弥生、山崎伸子、ヘンリック・ヴィーゼ(バイエルン放送交響楽団首席奏者)との共演や小菅優とのピアノデュオをはじめ多くの奏者から強い信頼を得ている。また歌曲伴奏にも積極的に取り組み、第17回友愛ドイツ歌曲(リート)コンクール優秀共演者賞受賞。後進の指導にも力を注いでおり、現在東京藝術大学ピアノ科非常勤講師、同大学声楽科演奏研究員を務めている。



作曲/まえだ かよこ
前田 佳世子

東京藝術大学作曲科卒業。コンサート、FM放送なので多くの声楽家と共演。様々なオペラの音楽スタッフとしても活躍。また東京藝術大学オペラ研究部の非常勤講師として退官まで後進の指導に当たる。

2004年から作曲を再開。2009年度奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門・中田喜直賞の部・優秀賞を受賞(最高位)。カワイ出版より歌曲集が三冊出版され、多くの歌手に歌われている。2018年にはオペラ「注文の多い料理店」が、2021年には、文化庁の「ARTS for future!」の補助対象事業としてオペラ「どんぐりと山猫」が初演され、「音楽の友」誌上で好評を得る。2022年には2回目の個展Ⅱ「歌曲とモノオペラ」を開催。歌曲10曲とモノオペラ2曲を演出家岩田達宗氏が一つの物語にし、歌手白木あい氏、望月哲也氏、清水華澄氏、黒田博氏、ピアノ山中悖史氏の渾身の演奏を得て、「音楽の友」「音楽現代」誌上において好評を得る。

現在、作曲家協議会、日本演奏連盟、日本歌曲振興波の会会員。